

英米文化研究会役員（令和４年度）

会 長：日影 尚之（2012年～）

理 事：渡邊 信（2010年～）

庶 務：田中 俊弘（2012年～）

会 計：佐藤 良子（2018年～）、Richard John Walker（2018年～）

会計監査：望月 正道（2012年～）

編集委員：A. Nicolai Struc（2012年～）、高本 香織（2015年～）

Andrew S. MacNaughton（2016年～）、Jason M. Morgan（2017年～）

田中 俊弘（2022年～）

令和４年度の活動

令和４年

９月30日（金）『麗澤レビュー』第28号刊行

編集後記

今年も無事に麗澤レビューを刊行できることとなりました。この場をお借りして、論文を寄稿して下さった著者の先生方、査読と編集作業にご協力下さった皆様に、心より御礼申し上げます。今号から、田中先生が編集委員に加わって下さっています。心強い味方が増え、パワーアップした麗澤レビューを皆様にお届けできますことを大変嬉しく思っております。

今年5月に新型コロナが5類感染症に移行となり、2020年から続いたパンデミックが一応収束しました。学校の授業は対面に戻り、会社の働き方もテレワークの割合が激減したとニュースで見ました。私たちの英語系専攻もほぼ対面授業です。対面に戻れて嬉しい反面、このままではせっかく身につけたオンラインのスキルを（教員も学生も）失ってしまう！という危機感があることも事実です。上手に使い分ける場を残していくのが良いのではないかと個人的には感じています。

今やコロナはすっかり過去のものとなり、最近では、昨年登場した ChatGPT などの生成系 AI が世間をざわつかせています。ますます複雑になる世界に適応するために、今後の大学教育・研究はどうあるべきなのでしょう。新たな課題がどのように反映されていくのか、次号の麗澤レビューもとても楽しみです。

高本 香織

第29号の編集委員会に副委員長として参加させていただきました。英米文化研究会は、会員数が少ないにもかかわらずその研究関心は多様ですし、英語母語話者が会員数に占める割合が大きいこともあって、研究会の査読誌を作り上げていくのは決して簡単ではありません。私は外部のある学会誌の編集委員長を6年間務めていますが、『麗澤レビュー』の編集には、それとはまた違った苦労があることを知りました。その編集委員長を何年も担当してきた高本先生と他の委員の先生にこの場をお借りして敬意を表したいと思います。英米文化研究会は、外国語学部英語専攻を中心とする教員・研究者が成果を披露し合い、学术交流をする場として生まれたのだと理解しています。査読誌である以上、一定以上のレベルを維持するのは至上命題ですが、大学紀要とも各学会誌とも異なる学術的サロンを作り上げていく上で、どのような雑誌にしていけるのが良いかを、会員の皆様と考えていければと思います。

田中 俊弘

麗澤大学英米文化研究会規約

- (1) 本会は「麗澤大学英米文化研究会」と称し、本部を千葉県柏市光ヶ丘2-1-1 麗澤大学外国語学部英語二専攻共同研究室におく。
- (2) 本会の会員は、麗澤大学において英語・英米文化の教育・研究に携わる専任教員、あるいは会員1名の推薦を受け、会長の承認を得た者とする。
- (3) 本会に会長をおき、その任期を2年とし、再任をさまたげない。なお、会長の選出は、年次総会における会員の互選とする。
- (4) 本会に副会長(1名)、理事(2名)、庶務(1名)、会計(1名)、会計監査(1名)、編集委員(若干名)をおく。任期は2年として、再任をさまたげない。なお、その選出は、年次総会における会員の互選による。
- (5) 本会の会費は年2千円とする。ただし会員が学生の場合は年1千円とする。
- (6) 本会は、英米文化、言語全般および関連分野の研究を行うことを目的とし、以下の活動を行う。
 - 1) 研究発表会
年数回。随時発表者を決めて会員の研究発表会を行う。
 - 2) 年次総会
年1回(6月の土曜日)。内外より講演者を招き、特別講演会を開催する。
 - 3) 機関誌『麗澤レビュー』の発行

付 則

- (1) この規約は、平成16年6月12日から改正、施行する。
- (2) この規約は、平成22年6月26日から改正、施行する。
- (3) この規約は、平成23年6月11日から改正、施行する。

令和5年9月30日発行

発行者 〒277-8686 柏市光ヶ丘2-1-1
麗澤大学外国語学部
麗澤大学英米文化研究会
email: reitakusocietyac@gmail.com



Cover Design
by T. Murakami

Reitaku Society for
English & American Cultures